#### 第2号議案

# 平成26年度事業実績及び収支決算について

## 平成26年度事業実績

# 1. 定時総会

- ・定時総会を開催し、役員の改選、平成25年度事業実績及び収支決算、平成26年度事業計画及び収支予算を議決した。
- ・また、東京工業大学特命教授 柏木 孝夫氏から「これからのエネルギー 産業」をテーマに特別講演をいただいた。

開催日 平成26年6月5日

場 所 別府国際コンベンションセンター

#### (会員の状況)

・会員の募集については、随時受付を行っている。

平成27年3月31日時点での会員の状況は以下のとおり。

会員数(平成27年3月31日現在) 276 ※設立時146

内訳 企 業 256

大 学 等 10

行政機関 10

## 2. 企画運営委員会

- ・平成26年度の各部会の事業計画など総会議案の作成を行った。
- ・また、会員アンケートを実施し、今後の本企業会の活動方針等について検 討を行った。

#### (委員)

石井 源太 (株式会社デンケン 代表取締役社長) ※委員長

木原 倫文 (エネフォレスト株式会社 代表取締役)

鈴木 博祐 (大分瓦斯株式会社 取締役)

永岡 壯三 (大分石油株式会社 代表取締役社長)

林 正基(株式会社ターボブレード 代表取締役)

南 雅弘(江藤産業株式会社 専務取締役)

柳井 智雄(柳井電機工業株式会社 代表取締役社長)

和田 誠 (九州電力株式会社大分支社 企画・総務部地域共生グループ長)

# (委員会開催実績)

第1回 平成26年 5月21日

総会議案、来年度以降の企業会活動など

※会員アンケートの実施

期 間:平成26年6月19日~7月11日

目 的:今後の企業会活動を検討する際の基本資料として活用

項 目:企業会活動による会員の成果、企業会活動の総括、

負担金の徴収についてなど

回答率: 26%

第2回 平成26年 9月 2日

来年度以降の企業会活動など

第3回 平成26年10月23日

来年度以降の企業会活動など

# 3. 研究開発

・「エネルギー産業育成研究開発事業費補助金」の募集を行い、有識者による 審査委員会の審査結果を踏まえ、5WGに補助金の交付を行った。

#### 【大分県エネルギー産業育成研究開発事業費補助金】

対象経費:会員企業の研究開発などに係る経費

補助率等:対象経費の2/3以内(上限額600万円)

区 分:【研究開発枠】

企業会研究開発ワーキンググループにおいて実施する新エネルギー や省エネルギー分野における製品・システムの研究開発事業

【技術実証枠】

企業会会員が新たに開発した新エネルギーや省エネルギー分野の 製品・システムの実証事業

# 研究開発枠 交付決定先

名称	メンバー	内容
温度差発電 WG	(株) スカイテクノロジー、(株)	温泉熱とペルチェ素子を使った
	シーエルアイ、(株) B. M. C	温度差発電(熱電素子発電)シ
	リサーチ	ステムの開発
トンボ翼水車発	エネフォレスト(株)、(株)AK	トンボの羽の原理を応用したマイ
電 WG	システム、(有) エーアンドエス、	クロ小水力発電システムの開発
	(株) 興栄、日本文理大学	

円環流炎技術活	(株) イーコンセプト、(株) クニ	円環流炎技術を活用した木質バイ
用 WG	ナリ、(株)デンケン、久恒森林	オマスストーブの開発
	(株)、やまなみ観光(株)、大分	
	県産業科学技術センター	
無人航空機利用	柳井電機工業(株)、K-STAG	温度検出カメラを搭載した無人航
太陽光パネル監	E、(株)スカイテクノロジー、(株)	空機(ドローン)による太陽光発
視システム開発	大分ソーラーパワー、大分県産業	電パネル故障診断システムの開発
WG	科学技術センター	

# 技術実証枠 交付決定先

VPCバイナリ	(有) 由布岳地獄発電所、三井	熱水と蒸気の両方を利用する複
一発電 WG	造船(株)東九州支店、(有)桑	式熱交換器と高性能タービンに
	原工業、(有) パシフィック電工	よる発電システムの開発・実証
		→27年度に繰越し

・地熱・温泉熱発電や観光、農業などでの熱の2次利用の九州各地での展開可能性等について、委託調査事業を実施した。

品に守に ン く、女に胸丘ず来で入地でた。		
委託事業	委託先・期間	委託内容
地熱・温泉	公益財団法	① 温度帯及び利用用途ごとに利用可能な地熱・温泉熱の
熱産業化ポ	人九州経済	関連機器の調査、整理
テンシャル	調査協会	② 九州各県(あるいは一帯)における熱活用が見込める
調査事業		有力産業を洗い出し、それぞれの産業における熱需要
	H26. 12. 8	を把握、整理するとともに、各地域における地熱・温
	∼H27.3.31	泉熱エネルギーの供給力を一般的な温度等から類推
		し、九州内における地熱・温泉熱の利用の可能性の調
		查、整理
		③ これまで主に九州各地で活用された地熱・温泉熱関連
		事業について、経済産業省や環境省などの補助金の情
		報などをもとに、参加企業、概要、特徴などを調査、
		整理

## 4. 人材育成・会員交流

・人材育成・交流部会を開催し、セミナーの開催方針の決定等を行った。 (委員)

森山 清治 (出光大分地熱株式会社 前代表取締役社長)

柳井 智雄(柳井電機工業株式会社 代表取締役社長) ※部会長

柳井 康孝 (株式会社オーイーシー 取締役)

吉賀 伸夫 (鶴崎共同動力株式会社 技術課長)

和田 誠 (九州電力株式会社大分支社 企画・総務部地域共生グループ長)

## (部会開催実績)

第1回 平成26年9月24日

・エネルギー分野に関するビジネスチャンスを探ることを目的に、各分野の 専門家を招いて人材育成セミナーを開催した。また、一部のセミナーにお いては、セミナー終了後に会員交流会を開催した。

( ( ) ( ) ( )	17 於了及に五貫入	/ii 女 C //i   E O / C
	開催日(参加者数)	内容・講師
	テーマ	
第1回	平成26年 5月23日	「地域主体の小水力発電により期待される未来」
	(76人)	茨城大学農学部 小林 久氏
	地域を元気にする小水力	「九州における小水力発電の導入事例」
	発電セミナー	エネフォレスト(株) 木原 倫文氏
第2回	平成26年 5月27日	「目からウロコ! 省エネ補助金活用のツボ」
	(74人)	(株) アーストーンコンサルティング 岩尾 誠氏
	省エネ補助金活用セミナ	「事例発表:県内における未利用エネ活用の可能性」
	_	環境テクノス(株) 勝見 和彦氏
第3回	平成26年11月17日	「事例発表1:タタラ第一発電所」
	(63人)	日本地熱興業(株) 小島 賢太郎氏
	温泉熱バイナリー発電セ	「事例発表2:五湯苑地熱発電所」
	ミナー	西日本地熱発電(株) 小俣 勝廣氏
		「資源量計測が導く温泉熱利用の事業化」
		ジオテック(株) 山邉 嘉朗氏
第4回	平成26年11月18日	「プレート式熱交換器の仕組み」
	(20人)	(株)日阪製作所 岩佐 拓毅氏
	プレート式熱交換器のメ	「デモ機によるメンテナンス作業の実演」
	ンテナンス研修	(株)日阪製作所ほか
	場所:日阪製作所大分メンテナンスセンター	

第5回	平成27年 1月23日	「電力システム改革と IoT」
※特別	(94人)	本企業会会長 村上 憲郎氏
企画	電力自由化セミナー	「エネルギービジネスの将来」
		(株) エナリス 渡部 健氏
第6回	平成27年 3月16日	「太陽光発電の現状からあるべき未来を考える」
	(67人)	(有)吉富電気(PVRessQ!隊員)吉富 政宣氏
	太陽光発電NEXTセミ	「再エネでコミニュティパワーを引出そう」
	ナー	太陽光発電所ネットワーク 都筑 建氏
第7回	平成27年 3月26日	「水素社会の到来がもたらすビジネスチャンス」
	(69人)	(株) 日立製作所 野尻 辰夫氏
	水素エネルギーセミナー	「大分県における副生水素活用の可能性」
		柳井電機工業(株) 神尾 修氏

# 5. 販路開拓・情報発信

・販路開拓部会を開催し、展示会への出展方針の決定や地熱・温泉熱及び小水力発電の販路開拓戦略についての意見交換を行った。

#### (委員)

木原 倫文 (エネフォレスト株式会社 代表取締役) ※部会長

田村 英司 (大分ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役)

南 公憲(河野電気株式会社 代表取締役)

向原 彰秀 (株式会社日本政策金融公庫大分支店 中小企業事業 事業統轄)

山野 健治 (株式会社デンケン 常務取締役)

## (部会開催実績)

第1回 平成26年6月20日

・北九州市で開催された西日本最大級の環境展示会「エコテクノ2014」及び「再エネ先端技術展2014」に会員企業8社の製品を出展した。

(商談成立:20件)

日時:平成26年10月8日~10日

出 展 会 員	出 展 内 容
(株) イーコンセプト	燃焼促進器
T・プラン (株)	完全独立型太陽光充電システム
平和商事 (株)	燃焼効率改善機器
(有) BGO	電動原動機付自転車

西日本地熱発電 (株)	泉源レンタル型バイナリー発電
エネフォレスト (株)	清流発電水車
(株) デンケン	メガソーラー監視装置
地熱ワールド工業 (株)	湯けむり発電システム

・展示会前には、少人数で最大限の効果を上げるため、出展者間の事業の理解を深め、意思疎通を図ることを目的とした出展者ミーティングを開催した。

第1回 平成26年 9月 1日 第2回 平成26年10月 1日

・地熱・温泉熱利用に関して、県外状況を把握し、今後の販路拡大策などを 検討するため、高温の温泉を有し、地熱開発の動きも盛んな熊本県小国町 の状況を視察した。

日 時:平成27年2月23日

視察先:熊本県小国町(地熱利用木材乾燥施設及びバイナリー発電所)

参加者:28名

・別府市で開催された、県内の多数のものづくり企業が参加する展示会「おおいたものづくり王国総合展2015」にエネルギー産業企業会及び会員企業5社が出展した。※その他独自参加会員有

日時:平成27年2月25日~26日

出 展 会 員	出 展 内 容
(株) イーコンセプト	燃焼促進器
T・プラン (株)	完全独立型太陽光充電システム
平和商事 (株)	燃焼効率改善機器
(有) B G O	電動原動機付自転車
西日本地熱発電 (株)	泉源レンタル型バイナリー発電

・大分県が整備している地熱・温泉熱利用PRコーナー(県農林水産研究指導センター花きグループ湯けむり発電所(別府市)併設)へ設置し、会員企業の地熱・温泉熱関連技術や製品を県内外の視察客にPRし、販路の拡大を図ることを目的とし、湯けむり発電実証機の展示用改造や温泉熱多段階利用の仕組みがわかる施設全体模型の製作等を行った。

(一部 27 年度に繰越し)

- ・新エネコーディネーター及び省エネコーディネーターを企業会内に配置し、 新エネ・省エネに関する相談や情報提供を行った。
  - ① 新エネコーディネーター

金﨑 秀男(企業組合大分電気サービス)

実績 新エネ導入に関する相談対応や適地調査…33件

(小水力 17 件、太陽光 4 件、地熱・温泉熱 5 件、その他 7 件) ※うち10件が具体化の動きあり

(小水力8件、太陽光1件、地熱・温泉熱1件)

② 省エネコーディネーター

小坂 彰 (特定非営利活動法人大分県地球温暖化対策協会)

実績 県内82事業所を訪問し、省エネ投資に関する情報提供や 会員企業の紹介等を行った。

- ・企業会ホームページや会員向けメールマガジンによる情報提供を行った。
  - ① 企業会ホームページ
    - ✓ 会員一覧(各会員ホームページへリンク)
    - ✓ 各種支援制度紹介
    - ✓ セミナー等のお知らせ など
  - ② 会員向けメールマガジン
    - ✓ 国・県の補助金情報
    - ✔ 固定価格買取制度など国の制度改正情報 など